

低入札価格調査制度対象工事に係わる工事コスト調査結果

平成25年度 広島港廿日市地区中仕切壁築造工事

資料

1. 低入札理由とその詳細
2. 比較表－1
3. 比較表－2
4. 比較表－3
5. 比較表－4
6. 比較表－5
7. 比較表－6
8. 比較表－7
9. 比較表－8
10. 諸経費動向調査(工事費)

【低価格理由とその詳細】

番号	低価格理由	低価格理由の詳細内容
①	資材費(仮設材含む)の低減	「やっこ」に代わる延伸用治具を準備し使用したことから、「やっこ」の製作費用を抑えた。
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	起重機船が協力会社との共有船であることから、機械損料が低減された。
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	協力会社の協力により、現場事務所、職員宿舎が割安となった。
⑧	現場管理費低減	当初、社員4人体制を計画していたが3人体制とし、社員1名分給与が減となった。
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	必要最小限の価格とした。
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

【比較表-1】

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		広島港廿日市地区中仕壁築造工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
仮設工	式	1	156,985,780	1	150,260,517	95.7%	1	155,286,000	1	162,664,815	95.5%	
鋼矢板工	式	1	150,013,722	1	142,797,145	95.2%	1	143,720,600	1	151,763,901	94.7%	
横矢板工	式	1	4,318,688	1	4,937,824	114.3%	1	6,386,300	1	5,310,011	120.3%	
基礎捨石工	式	1	2,653,370	1	2,525,548	95.2%	1	5,179,100	1	5,590,903	92.6%	
工場製作原価	式	1	3,388,368	1	1,612,497	47.6%	1	149,000	1	3,824,343	3.9%	
直接工事費	式	1	156,985,780	1	150,260,517	95.7%	1	155,286,000	1	162,664,815	95.5%	
共通仮設費	式	1	12,001,356	1	10,961,136	91.3%	1	9,959,000	1	12,357,515	80.6%	
共通仮設費(積上)	式	1	133,232	1	153,593	115.3%	1	743,000	1	151,113	491.7%	
共通仮設費(率分)	式	1	11,036,100	1	10,052,985	91.1%	1	8,450,000	1	11,359,659	74.4%	
イメージアップ経費	式	1	832,024	1	754,558	90.7%	1	766,000	1	846,743	90.5%	
純工事費	式	1	168,987,136	1	161,221,653	95.4%	1	165,245,000	1	175,022,330	94.4%	
現場管理費	式	1	36,332,234	1	29,300,093	80.6%	1	32,048,000	1	37,592,967	85.2%	
工事原価	式	1	208,707,738	1	192,134,243	92.1%	1	197,442,000	1	216,439,640	91.2%	
一般管理費等	式	1	21,288,189	1	11,719,798	55.1%	1	12,510,541	1	21,950,497	57.0%	
契約保証費	式	1	83,483	1	45,959	55.1%	1	47,459	1	83,502	56.8%	
工事価格	式	1	230,079,410	1	203,900,000	88.6%	1	210,000,000	1	238,473,639	88.1%	

【比較表-2】

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
	工事名	広島港廿日市地区中仕壁築造工事												
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
直接工事費				156,985,780			150,260,517			155,286,000			162,664,815	
鋼矢板工	式	1		150,013,722	1		142,797,145	1		143,720,600			151,763,901	
鋼矢板(標準)	枚	324	388,523	125,881,452	324	369,873	119,838,852	324	376,400	121,953,600	324	393,916	127,628,939	完成時引抜き打込み12枚、切断4枚
鋼矢板(異形)	枚	1	1,426,243	1,426,243	1	1,353,765	1,353,765	1	1,365,000	1,365,000	1	1,423,690	1,423,690	完成時切断1枚
鋼矢板(組合せ)	枚	1	1,726,243	1,726,243	1	1,641,536	1,641,536	1	1,642,000	1,642,000	1	1,726,821	1,726,821	
鋼矢板(開口部)	枚	56	374,639	20,979,784	56	356,482	19,962,992	56	335,000	18,760,000	56	374,722	20,984,451	
横矢板工	式			4,318,688	1		4,937,824	1		6,386,300			5,310,011	
H300 L=26.5m	本	1	94,388	94,388	1	171,262	171,262	2	171,600	343,200	2	91,982	183,964	完成時切断1本
H300 L=6.5m	本	1	33,847	33,847	1	60,662	60,662	1	517,100	517,100	1	33,861	33,861	
H300 L=21.5m	本	4	239,693	958,772	4	329,807	1,319,228	4	958,000	3,832,000	4	237,102	948,406	
H300 L=5.12m	本							4	187,400	749,600	4	227,912	911,648	補強材(調整ピース含む)
H250 L=6.5m	本	5	642	3,210	5	17,605	88,025	5	17,600	88,000	5	642	3,211	
木材 H=20cm L=4.0m	本	128	18,493	2,367,104	128	18,917	2,421,376	128	2,500	320,000	128	18,495	2,367,422	
木材 H=10cm L=4.0m	本	4	8,680	34,720	4	8,934	35,736	4	1,750	7,000	4	8,682	34,727	
木材 H=20cm L=2.55m	本	64	11,583	741,312	64	11,806	755,584	64	2,950	188,800	64	11,585	741,418	
木材 H=10cm L=2.55m	本	2	8,540	17,080	2	8,525	17,050	2	2,500	5,000	2	8,542	17,084	
固定金具	式	1	68,255	68,255	1	68,901	68,901	1	335,600	335,600	1	68,271	68,271	
基礎捨石工	式	1		2,653,370	1		2,525,548	1		5,179,100			5,590,903	
基礎捨石工	m3	372	3,417	1,271,124	372	3,252	1,209,744	1,466	2,200	3,225,200	1,128	3,400	3,834,691	完成時割増込
捨石本均し	m2	20	11,876	237,520	20	11,305	226,100	21	11,900	249,900	21	11,879	249,464	
捨石荒均し	m2	122	5,327	649,894	122	5,071	618,662	163	6,400	1,043,200	163	5,328	868,536	

【比較表-4】

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
記入要領	1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	広島港廿日市地区中仕壁築造工事													
鋼矢板工	SP-10H型 (標準) L=26.5m	枚	324	302.28	三和建鐵(株)	香川県丸亀市 川西町北 1954-1	協力会社 (40年以上)	324	302,280	三和建鐵(株)	香川県丸亀市 川西町北 1954-1	協力会社 (40年以上)	302,280	
〃	SP-10H型 (異形) L=26.5m	枚	1	1,256,280	三和建鐵(株)	〃	〃	1	1,335,780	三和建鐵(株)	〃	〃	1,340,000	
〃	SP-10H型 (組合せ) L=26.5m	枚	1	1,558,560	三和建鐵(株)	〃	〃	1	1,638,060	三和建鐵(株)	〃	〃	1,640,000	
〃	SP-10H型 (標準) L=19.0m	枚	56	208,534	三和建鐵(株)	〃	〃	56	208,280	三和建鐵(株)	〃	〃	208,534	
H形鋼	H300*300 *10*15 L=26.5m	本						2	202,130	三和建鐵(株)	〃	〃	10,439	官単価は賃料
〃	H300*300 *10*15 L=21.5m	本						4	163,959	三和建鐵(株)	〃	〃	2,750	官単価は賃料

〃	H300*300 *10*14 L=5.12m	本						4	37,189	大洋(株)	広島県広島市 八本松西7-3- 2	地元業者	33,807	中古材買取り 官単価は購入 品(標準長未 満)
〃	H300*300 *10*15 L=6.5m	本						1	49,528	三和建鐵(株)	香川県丸亀市 川西町北 1954-1	協力会社 (40年以上)	732	官単価は賃 料
〃	H250*250 *9*14 L=6.5m	本						5	38,294	三和建鐵(株)	〃	〃	642	官単価は賃 料
鋼矢板ヤットコ	SP-10H型 L=7.5m 6枚	式	1	1,612,497	三和建鐵(株)	〃	〃	1	149,040	三和建鐵(株)	〃	〃	3,388,368	官単価は工 場製作費
横矢板工	木材 t=3.5cm L=4.0m H=20cm	本	128	2,150	寺竹産業 (株)	香川県高松 市庵治町 6373番地	協力会社 (30年以上)	128	1,480	安野産業(株)	広島県廿日 市市木材港 南3-14	地元業者	770	
〃	木材 t=3.5cm L=4.0m H=10cm	本	4	1,090	寺竹産業 (株)	〃	〃	4	750	安野産業(株)	〃	〃	385	
〃	木材 t=3.5cm L=2.55m H=20cm	本	64	1,310	寺竹産業 (株)	〃	〃	64	950	安野産業(株)	〃	〃	490	
〃	木材 t=3.5cm L=2.55m H=10cm	本	2	660	寺竹産業 (株)	〃	〃	2	480	安野産業(株)	〃	〃	245	
固定金具	L75*75*9 L=6.5m*12本	式	1	68,901	三和建鐵(株)	香川県丸亀市 川西町北 1954-1	協力会社 (40年以上)	1	92,968	三和建鐵(株)	香川県丸亀市 川西町北 1954-1	協力会社 (40年以上)	68,255	
基礎捨石	10~200kg	m3	372 (NET)	2,350	(株)観臨	広島市東区 光町2丁目9- 30-101	協力会社 (10年以上)	1466	2,029	(株)観臨	広島市東区 光町2丁目9- 30-101	協力会社 (10年以上)	2,400	
不織布	t=4.2mm以上	m2	183 (NET)	1,140	(株)ホート商 事	岡山県倉敷 市南畝1-6-7	協力会社 (30年以上)	236 (NET)	680	(株)ホート商 事	岡山県倉敷 市南畝1-6-7	協力会社 (30年以上)	1,140	

【比較表-6】

労務者の確保計画の比較表

記入要領		1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。							
工事名		広島港廿日市地区中仕壁築造工事							
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
鋼矢板工	とび工	17,200()	67()	(有)前田組 協力会社(40年以上)	12,319	41	(有)前田組 協力会社(40年以上)	17,200	
	高級船員	22,500()	110()	"	22,153	44	"	22,500	
	潜水士	29,200()	3()	"	33,437	5	(有)谷川海事 協力会社(40年以上)	29,200	
	潜水世話役	29,200()	1()	"		2	"	29,200	
	潜水送気員	21,300()	3()	"	18,904	3	"	21,300	
	潜水連絡員	24,000()	3()	"	19,142	5	"	24,000	
	船団長	22,500()	40()	"	20,290	41	(有)前田組 協力会社(40年以上)	22,500	
	土木一般世話役	18,000()	33()	"	20,548	0	(株)ミヤケン 協力会社	18,000	
	特殊作業員	16,600()	5()	"		0	"	16,600	
	普通作業員	14,700()	29()	"	17,063	0	"	14,700	
	普通船員	17,100()	383()	"	17,848	74	"	17,100	
横矢板工	とび工	17,200()	1()	(有)前田組 協力会社(40年以上)	12,319	16	(有)前田組 協力会社(40年以上)	17,200	
	高級船員	22,500()	10()	"	22,153	2	"	22,500	
	潜水士	29,200()	5()	"	33,015	12	"	29,200	

	潜水世話役	29,200()	2()	"		1	"	29,200
	潜水送気員	21,300()	5()	"	18,904	13	"	21,300
	潜水連絡員	24,000()	5()	"	19,142	13	"	24,000
	船団長	22,500()	10()	"	20,290	2	"	22,500
	土木一般世話役	18,000()	7()	"	20,548	0	(株)ミヤケン 協力会社	18,000
	特殊作業員	16,600()	1()	"		0	"	1,600
	普通作業員	14,700()	17()	"	17,063	6	"	14,700
	普通船員	17,100()	60()	"	17,848	2	(有)前田組 協力会社 (40年以上)	17,100
	溶接工	16,200()	3()	"	15,682	35	山陽機設工業(有) 協力会社	16,200
基礎捨石工	高級船員	22,500()	1()	(有)前田組 協力会社 (40年以上)	22,153	0	(有)前田組 協力会社 (40年以上)	22,500
	潜水士	29,200()	9()	(株)田中海事 協力会社 (40年以上)	33,015	8	(有)谷川海事 協力会社 (40年以上)	29,200
	潜水世話役	29,200()	3()	"		0	"	29,200
	潜水送気員	21,300()	9()	(株)田中海事 協力会社 (40年以上)	18,904	6	"	21,300
	潜水連絡員	24,000()	9()	"	19,142	8	"	24,000
	船団長	22,500()	1()	"	20,290	0	(有)前田組 協力会社 (40年以上)	22,500
	普通船員	17,100()	2()	(有)前田組 協力会社 (40年以上)	17,848	0	"	17,100

【比較表-8】

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	広島港廿日市地区中仕壁築造工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊		0		0		
アスファルト・コンクリート塊		0		0		
建設発生木材		0		0		
建設発生土		0		0		

工事費

注1)消費税抜きで記入してください。

注2)下請者の工事費内訳は一次下請調査票「B-2票」シートの総合計欄(赤枠)の金額を転記してください。

Ⅲ 工事費内訳

金額単位:千円

費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1	2	3
				有限会社前田組 鋼矢板工、横矢 板工	(有)谷川海工工 業 鋼矢板工、横矢 板工、基礎捨石	(株)ミヤケン 鋼矢板工、横矢 板工
① 直接工事費	155,286	120,964	34,322	26,443	3,350	4,529
(1) 材料費	124,126	120,335	3,791	2,000	231	1,560
(2) 労務費	7,223	0	7,223	4,700	1,269	1,254
(3) 機械機具等損料	23,922	629	23,293	19,743	1,850	1,700
(4) 貸与機械等現場修理・管理費(官貸与)	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	15	0	15	0	0	15
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	15	0	15	0	0	15
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0
イ 処分費	0	0	0	0	0	0
ロ 上・下水道料金	0	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	42,007	22,129	19,878	15,557	1,950	2,371
(1) 共通仮設費	9,959	4,190	5,769	5,392	357	20
イ 運搬費	885	85	800	780	0	20
A 機器材	665	85	580	580	0	0
1) 仮設材①	80	0	80	80	0	0
2) 仮設材②	300	0	300	300	0	0
3) 仮設材③	0	0	0	0	0	0
4) 敷鉄板①	100	0	100	100	0	0
5) 敷鉄板②	0	0	0	0	0	0
6) 敷鉄板③	100	0	100	100	0	0
7) 敷鉄板④	0	0	0	0	0	0
8) 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0
9) 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0
10) 橋梁用架設桁設備	0	0	0	0	0	0
11) 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0
12) トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0
13) その他①	85	85	0	0	0	0
14) その他②	0	0	0	0	0	0
B 建設機械 I	220	0	220	200	0	20
1) 貨物自動車等による運搬	220	0	220	200	0	20
2) 自走による運搬	0	0	0	0	0	0
3) 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0
4) 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0
C 建設機械 II	0	0	0	0	0	0
1) 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0
2) 自走による運搬	0	0	0	0	0	0
3) 現場内小運搬(内分解組立費)	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	966	716	250	250	0	0
A 準備・測量等	966	716	250	250	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	1,485	357	1,128	1,128	0	0
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」につ いて選択		2 通常の安全対策				
A 安全管理費	507	357	150	150	0	0
工事区域内全般の安全管理上の監 1) 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0
2) 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0
標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケー ド等の安全施設等の設置、撤去、補修に 3) 要した費用及び使用期間中の損料	167	167	0	0	0	0
4) 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0
5) 酸素欠乏症の予防に要した費用	20	0	20	20	0	0
6) 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0	0
7) 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0
8) 長大トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0	0	0	0
9) 安全用品等の費用	320	190	130	130	0	0
10) 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0
11) 再圧装置設置、撤去、維持管理に要 した費用	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	0	0	0	0	0	0
1) 交通誘導員A	0	0	0	0	0	0
2) 交通誘導員B	0	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0
H 水雷・傷害保険料	78	0	78	78	0	0
I その他(船舶保険)	900	0	900	900	0	0
ホ 役務費	30	30	0	0	0	0
A 土地の借上費	30	30	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	563	563	0	0	0	0
A 品質管理費等	345	345	0	0	0	0
B 特殊な品質管理	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0
D 各種調査等	0	0	0	0	0	0
E 各種台帳等	0	0	0	0	0	0
F その他	218	218	0	0	0	0
ト 営繕費	2,864	1,523	1,341	984	357	0
A 建物費	699	699	0	0	0	0
B 借上費	660	660	0	0	0	0
C 宿泊費	1,470	129	1,341	984	357	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0
F 労働者海上輸送費	35	35	0	0	0	0
G その他()	0	0	0	0	0	0
チ イメージアップ費	766	766	0	0	0	0
A 仮設備関係	20	20	0	0	0	0
B 営繕関係	276	276	0	0	0	0

	C 安全関係	470	470	0	0	0	0	
	E その他	0	0	0	0	0	0	
リ	回航・えい航費	2,400	150	2,250	2,250	0	0	
	A 回航費	2,250	0	2,250	2,250	0	0	
	B えい航費	150	150	0	0	0	0	
	又 その他 ()	0	0	0	0	0	0	
(2)	補償費	0	0	0	0	0	0	
(3)	現場管理費	32,048	17,939	14,109	10,165	1,593	2,351	
	イ 労務管理費	1,305	149	1,156	960	196	0	
	ロ 安全訓練等費用	72	72	0	0	0	0	
	A 安全・衛生に要した費用	72	72	0	0	0	0	
	B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	
	ハ 租税公課	80	80	0	0	0	0	
	ニ 社員等従業員給料手当	15,389	14,326	1,063	0	111	952	
	ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	
	ヘ 保険料	0	0	0	0	0	0	
	A 火災保険	0	0	0	0	0	0	
	B 工事保険	0	0	0	0	0	0	
	C 自動車保険	0	0	0	0	0	0	
	D 組立保険	0	0	0	0	0	0	
	E その他労災保険(法定外を含む)	0	0	0	0	0	0	
	F その他損害保険	0	0	0	0	0	0	
	ト 法定福利費	3,300	2,067	1,233	687	211	335	
	A 労災保険料	235	235	0	0	0	0	
	B 雇用保険料	217	130	87	49	15	23	
	C 健康保険料(介護保険料含む)	1,067	598	469	263	79	127	
	D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	1,589	912	677	375	117	185	
	E 建退共制度掛金	192	192	0	0	0	0	
	F 船員保険料(介護保険料含む)	0	0	0	0	0	0	
	チ 福利厚生費	30	30	0	0	0	0	
	リ 補償費	0	0	0	0	0	0	
	又 通信交通費	430	370	60	0	60	0	
	ル 交際費	98	0	98	0	98	0	
	ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0	
	ワ 事務用品費	197	190	7	0	7	0	
	カ 動力・用水光熱費	79	79	0	0	0	0	
	ヨ 工事実績登録費	9	9	0	0	0	0	
	タ その他 工事履行保証	567	567	0	0	0	0	
	レ 外注経費(外注一般管理費等)	10,492	0	10,492	8,518	910	1,064	
					外注経費(外注一般管理費等)の自動計算値→	8,518	910	1,064
(4)	機器間接費	0	0	0	0	0	0	
	イ 技術者間接費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	
	ロ 機器管理費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	
③	外注費		54,200					
④	一般管理費等 自動計算値 = 12558	12,558	12,558					
⑤	鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	149	149	0	0	0	0	
⑥	別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0	
⑦	工事価格	210,000	210,000	54,200	42,000	5,300	6,900	
					工事価格の自動計算値→	42,000	5,300	6,900
⑧	消費税相当額	10,500	10,500					
⑨	工事請負金額	220,500	220,500					
⑩	営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑪	準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	
⑫	二次下請負者の数	0		0	0	0	0	
⑬	二次下請負者の外注経費(外注一般管理費等)の合計	0		0	0	0	0	
⑭	二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0	
⑮	延実人員数と作業日数							
(1)	労働者延人員	372	0	372	164	63	145	
(2)	(1)のうち通勤労働者延人員	159	0	159	0	14	145	
(3)	交通誘導員A延人員	0	0	0	0	0	0	
(4)	交通誘導員B延人員	0	0	0	0	0	0	
(5)	技能関係等従事者延人員	0	0	0	0	0	0	
(6)	技術事務関係社員等従業員延人員	649	649	0	0	0	0	
(7)	作業日数			163	46	37	80	
(8)	延べ人員合計(1)+(3)+(4)+(5)+(6)	1,021	649	372	164	63	145	
(9)	従事者延べ人員(A-2票又はA-②票の入力値)	1,021	649	372	164	63	145	

黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所
 緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
 その他の部分:シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
 パスワードが要求される場合の対処方法:
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

工事名

広島港廿日市地区中仕切壁築造
 工事